

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

14

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	剖検事業						
予算科目	4 款 1 項 4 目						
予算事業名	剖検事業費						
総合計画での位置づけ	選択してください						
担当課	健康課	担当課長	大嶋 昌広				
事業担当者	今村 春美		一次評価者	持松 可奈子			
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	-						
事業の対象	久山町住民						
事業の目的	久山町研究の一環として実施している事業で、病理解剖により、病気の実態や死因を明らかにし、脳卒中等の生活習慣病や認知症の原因究明や予防策を明らかにしていく						
実施期間	開始年度	昭和 37 年度から					
	終了年度	令和 年度まで					
事業の内容	町と九州大学久山町研究室と共同で実施している事業。病理解剖にご協力をいただいたご遺族に対して、寝棺代、霊柩車使用料、火葬料の補助を行っている。						
目的達成の指標	剖検者割合						
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度	
	目標	%	60	63	63	60	
	実績	%	57.1	60.95	52.7		
指標設定の考え方	病理解剖にご協力いただくことにより死因の実態を明らかにし、その予防策を講じることができる						
事業実施時懸案事項等	事業開始から50年以上が経過しており、剖検者の割合は当初と比べ低くなっている。剖検事業の理解を得るため、10年おきに実施していた剖検者慰霊祭を5年に一度に変更し、平成28年度実施した。今後も事業の周知と理解を求めることが必要である。令和元年度は新型コロナウイルス感染症が2月頃から感染拡大したため、九大の方針でご遺族が希望しても「コロナ肺炎ではない」という診断がなければ剖検ができなくなった。今後も感染の収束が見えないため、いつ再開できるか見通しが立たない状況である。						
事業実施時懸案事項対応等	事業に対する理解を得るために、生活習慣病予防健診の対象となる40歳の全住民を対象に、保健事業および剖検事業の周知チラシの配布や健康講話を通じて理解を求めている。ただ、健康講座等には、40歳代50歳代の参加がほとんどみられないので、その年代にアプローチできる方法を検討中である。 感染症が事業に大きく影響している。新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応については、ご遺族が希望しても剖検ができない状況をご遺族が誤解を生じないよう、ていねいな説明が必要である。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,199 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.15	0.12	0.12
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	1,102	906	856
事業費	直接事業費	9,620	9,842	10,341
	人件費	1,102	906	856
	合 計	10,722	10,748	11,197
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	10,722	10,748	11,197
合 計	10,722	10,748	11,197	12,319

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	9,620	9,842	10,341	11,463	10,341
実 績	9,430	7,668			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
剖除者慰霊祭参加者	人	実施なし	実施なし	実施なし	100
すこやか訪問(40歳・61歳)による周知件数※R1からは個別通知	件	242	139	120	110
		223	139		
健康講話参加者	人	80	80	80	80
		45	78		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 979 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.15	0.12	0.12
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費	0		0
	人件費(①×②-③)	1,078	906	946
事業費	直接事業費	9,430	9,842	7,668
	人件費	1,078	906	1,107
	合 計	10,508	10,748	8,775
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	10,508	10,748	8,775
合 計	10,508	10,748	8,775	

実施備忘録

火葬料補助金	3,360,000	
寝棺代	2,570,000	
霊柩車使用料	3,912,000	※R3は慰霊祭予算含む

CHECK(評価)

自己評価	評価者	今村 春美
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他



4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

久山町研究の一環として位置づけられた事業で、病理解剖を行うことで病気の実態や死因を明らかにし、その予防策を究明している。そこから得られた結果を健診や健康講話等において住民に還元していくことが、健康管理のうえで重要であると考えます。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

剖検事業の周知に関しては難しい面はあるが、今後も、生活習慣病予防健診事業とあわせて、住民への周知を継続し、理解を得ていく必要がある。新しい住民も増えている中、ご理解いただけるような機会の提供やアプローチ方法を検討していく必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	持松 可奈子
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		4	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		5	A
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		5	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		4	
②効率性			
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		4	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

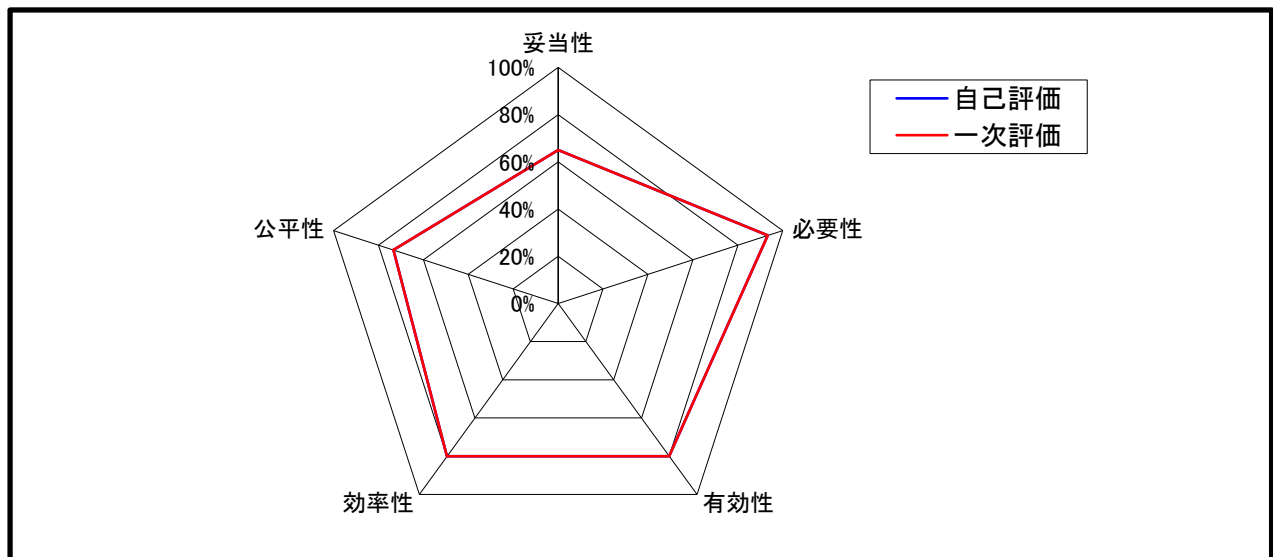


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

本事業は久山町研究の一環として行っており、必要な事業である。
住民に本事業を理解していただくために、地域の健康講座等で久山町の健診事業と本事業について継続して周知する必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価

評価者

大嶋 昌広

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

剖検事業は健診事業と並び久山町民の健康増進につながる研究事業と考え健診事業とともに町民の理解をえながら継続していく。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--